

島根原子力発電所 安全対策等の実施状況をお知らせします 【平成24年1月】

高台（海拔約40m）への緊急用発電機の追加設置

非常用ディーゼル発電機のバックアップとして、ガスタービン発電機（1万2千kW級×2台）を発電所敷地内の高台に設置します。〔1・2・3号機 完了〕

【トピックス】

- 平成23年12月、ガスタービン発電機（2台）の運用を開始しました。

☑ ガスタービン発電機の容量

万一の全電源喪失時においても、このガスタービン発電機1台で、島根1・2・3号機の原子炉を冷温停止させるために必要なポンプ等の電力を供給することが出来ます。



運用を開始したガスタービン発電機

建物の浸水防止対策

建物内の安全上重要な設備を保護するため、防水性を高めた扉への取り替え等を行います。〔3号機 完了, 1・2号機*平成24年度内完了予定〕

【トピックス】

- 平成23年12月、3号機建物外壁扉（約30箇所）の浸水防止対策工事が完了しました。

※ 1・2号機の緊急安全対策は実施済み



3号機建物外壁に設置した水密扉

高圧発電機車の配備

緊急時に必要な電源を確保するために高圧発電機車を配備します。〔1・2・3号機 完了〕

【トピックス】

- 平成23年12月、高圧発電機車（1,000kVA 1台, 500kVA 1台）を追加配備し、1・2・3号機用の高圧発電機車の配備が完了しました。



追加配備した高圧発電機車（写真は1,000kVA）

☑ 高圧発電機車の配備状況

1・2号機・・・総容量1,500kVA（内訳：1,000kVA×1台, 500kVA×1台）
3号機・・・総容量1,500kVA（内訳：500kVA×3台）

《今後の予定》

引き続き、防波壁の強化工事等を進めてまいります。

海水系ポンプエリアの浸水防止対策

原子炉補機海水ポンプの浸水を防止するために、防水蓋等*を設置します。

〔1・3号機 完了, 2号機 平成23年度内完了予定〕

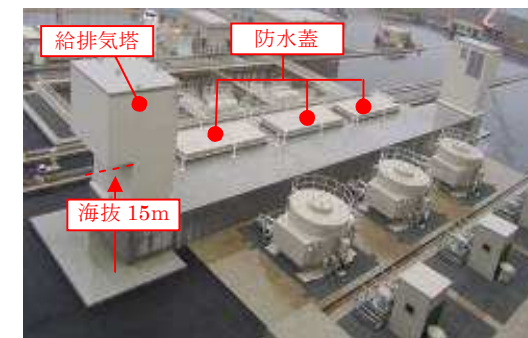
【トピックス】

- 平成23年12月、3号機海水系ポンプエリアの防水蓋設置工事が完了しました。

☑ 給排気塔の役割

3号機海水系ポンプエリアは、防水蓋で覆われることから、海水系ポンプから発生する熱が内部にこもらないように給排気塔を設けています。

※ 1・2号機は防水壁を設置



3号機海水系ポンプエリアに設置した防水蓋

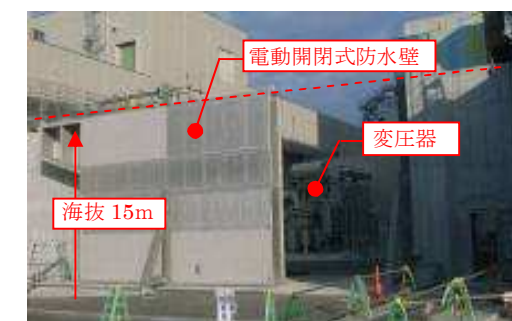
電気設備（変圧器）への防水壁設置

屋外の電気設備（変圧器）の浸水防止対策として、変圧器設置エリアに海拔15mの防水壁を設置します。〔3号機 完了, 2号機 平成24年内完了予定*〕

【トピックス】

- 平成23年12月、3号機変圧器設置エリアの防水壁設置工事が完了しました。

※ 1号機は海拔15mまでに外部電源の受電に必要な変圧器がないことから対策不要



3号機変圧器エリアの防水壁

消防ポンプ車の追加配備

原子炉および燃料プールの代替冷却手段として、消防ポンプ車等を追加配備します。

〔1・2・3号機 完了〕

【トピックス】

- 平成23年12月、消防ポンプ車等（4台）*を追加配備し、1・2・3号機用の消防車両の配備が完了しました。

※ ポンプ車3台（取水用1台, 送水用2台）およびホース展開車1台



追加配備した消防車両

緊急時対応訓練の実施

地震・津波による全交流電源の喪失等の過酷な状況を想定した緊急時対応訓練を継続的に実施しています。

【トピックス】

- 平成23年12月、高圧発電機車を用いて、3号機への電力供給訓練を実施しました。



電力供給訓練の様子